

国際安全保障学会  
2018 年度年次大会

Japan Association for International Security  
Annual Conference 2018

青山学院大学・青山キャンパス

2018 年 12 月 1 日～2 日（土・日）

- 会員の方は、11 月 8 日（木）（必着）までに同封のハガキにて  
出欠をお知らせください。
- 非会員の方も、11 月 8 日（木）までに事前登録（本冊子の「お  
知らせ」欄をご覧ください）をお願いします。

## 年次大会のご案内

会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。2018年度年次大会プログラムがまとまりましたので、ここにご案内申し上げます。

昨年発足した米トランプ政権や、顕在化する米中対立など、米国主導のリベラルな国際秩序に地殻変動を及ぼしかねない出来事や政策が相次いでいます。そこで今年度は特別企画として、個別の安全保障問題をこえて、国際秩序全体の動揺や今後のゆくえを、第一線で活躍する会員諸氏に論じていただく「ラウンドテーブル」を設けました。

同時に、部会・分科会でも、安全保障上重要な諸問題について、歴史や理論的考察、学術と実務の融合など、多様性に富む報告が予定されております。特別講演では明石康様をお招きし、国連平和維持活動に関するご講話をいただきます。

2日間のご来場と活発な討論を心よりお願い申し上げます。また、非会員の方もこれを機に新たに入会申込をしていただけましたら幸いです。

なお、今回の開催は、青山学院大学国際政治経済学部との共催になります。開催校ならびに同学部の多大なご協力にご配慮に、プログラム委員会より心から御礼申し上げます。

国際安全保障学会 大会プログラム委員会

## 会場アクセス

【会場】 青山学院大学・青山キャンパス 17号館 受付は6階本多記念国際会議場前  
〒150-8366 渋谷区渋谷 4-4-25

### 【最寄り駅】

- 東京メトロ半蔵門線・銀座線・千代田線「表参道」駅下車、青山学院方面と表示された改札を出て、B1出口から徒歩5分
- JR等「渋谷」駅下車、宮益坂方面に出て青山通りを直進徒歩10分

### 【ターミナル駅からのアクセス】

- 東京駅から、東京メトロ丸ノ内線に乗車、赤坂見附駅で銀座線に乗り換え表参道駅へ。約15分
- 品川駅から、山手線で渋谷駅まで約12分。渋谷から徒歩10分か、渋谷から半蔵門線か銀座線で1駅の表参道駅へ。

12月1日(土)

◇受付 17号館6階本多記念国際会議場前

09:30~

◇セッションⅠ

10:00~11:40

特別企画 ラウンドテーブル「国際秩序の危機？」 (会場 6階本多記念国際会議場)

コーディネーター 土山實男 (青山学院大学)

パネリスト (報告順)

国際秩序の形成、維持、崩壊—いま何が問題なのか 山本吉宣 (新潟県立大学)

リベラルな国際秩序は終わるのか—日本はどうすべきか 細谷雄一 (慶應義塾大学)

国際秩序と米中戦略関係—中国はステイタス・クオ・パワーか

梅本哲也 (静岡県立大学)

トランプ政権と国際秩序—混乱の原因はアメリカにあるのか

佐藤武嗣 (朝日新聞社)

金正恩の米国際秩序への挑戦—成功の可能性

倉田秀也 (防衛大学校)

国際秩序を支える米安全保障システムの将来—替わりのシステムはあるだろうか

伊藤俊幸 (金沢工業大学・元海将)

部会① 新防衛大綱後の日本の安全保障

(会場 5階17511)

報告

戦後史の中の憲法9条改正論

篠田英朗 (東京外国語大学)

日本のインド太平洋戦略

佐竹知彦 (防衛研究所)

岐路に立つ自衛隊の国際平和協力活動

本多倫彬 (キヤノングローバル戦略研究所)

討論

川又弘道 (トヨタ自動車・元陸将)

司会兼討論

金子将史 (PHP総研)

◇セッションⅡ

13:10~14:50

部会② 同盟の動揺と再建—NATOの歴史研究を事例に

(会場 5階17511)

報告

冷戦前期の核共有をめぐる軋轢とNATO再編

小川健一 (防衛大学校)

東西緊張緩和とNATO—西ドイツの視点から

妹尾哲志 (専修大学)

デタントの崩壊過程におけるNATO—信頼性の危機と同盟の深化

合六強 (二松學舎大学)

討論

西田竜也 (広島市立大学)

司会兼討論

金子讓 (元防衛研究所)

部会③【自衛隊部会】戦略的コミュニケーションと自衛隊 (会場 6階本多記念国際会議場)

報告

戦略的コミュニケーションと半島危機 2017

石原敬浩 (海自幹部学校)

戦略的コミュニケーションと航空戦略

眞部誠司 (空自幹部学校)

好ましい安全保障環境を形成するための陸自の取組み

小倉好文 (陸上幕僚監部)

討論

青井千由紀 (東京大学)

司会兼討論

北川敬三 (海自幹部学校)

◇総会 (6階 本多記念国際会議場)

15:00～15:40

\*会員の皆様、ご参集をお願いいたします。

◇セッションⅢ 特別講演 (6階 本多記念国際会議場)

15:50～17:20

明石 康 (元国連事務次長)

演 題「国連平和維持活動—その可能性と限界」

司会 国際安全保障学会会長 土山實男

◇懇親会 アイビーホール (青学会館) 2階ミルトス

18:00～20:00

\*最終ページの地図ご参照

12月2日(日)

◇受付 17号館6階本多記念国際会議場前 09:30~

◇セッションIV 10:00~11:40

部会④ 中東の安全保障と国家体制 (会場 6階本多記念国際会議場)

報告

断片化する国家、揺らぐ国境—リビアにおける非国家暴力主体の活動

小林周 (日本エネルギー経済研究所)

調停者不在の紛争解決をめざして—群雄割拠型国民国家は可能か

佐藤寛 (アジア経済研究所)

権威の不在と権力闘争がもたらすイラクの脆弱な統治

吉岡明子 (日本エネルギー経済研究所)

討論

遠藤貢 (東京大学)

司会兼討論

立山良司 (元防衛大学校)

部会⑤ 通常兵器禁止・規制概念の形成と変容 (会場 5階17511)

報告

「特定通常兵器」の柔軟性とその限界

岩本誠吾 (京都産業大学)

対人地雷禁止条約の形成と実施

榎本珠良 (明治大学)

劣化ウラン兵器の禁止をめぐる言説

嘉指信雄 (神戸大学)

討論

真山全 (大阪大学)

司会兼討論

戸崎洋史 (日本国際問題研究所)

◇セッションV 部会⑥⑦ 12:30~14:10 分科会① 12:30~14:00

部会⑥ リアリズムと安全保障研究 (会場 6階本多記念国際会議場)

報告

安全保障研究におけるリアリズムの研究動向

宮岡勲 (慶應義塾大学)

リアリストは厄介者なのか

野口和彦 (群馬県立女子大学)

リアリズム批判—無政府状態、パワー、国家選好

福田潤一 (法政大学)

討論

川崎剛 (サイモン・フレーザー大学)

司会兼討論

足立研幾 (立命館大学)

部会⑦ 国際安定化支援の最前線—防衛関与政策への示唆 (会場 5階17512)

報告

米国・英国の安定化政策—安定化と防衛関与の接点をめぐって

青井千由紀 (東京大学)

自衛隊の防衛関与の展開と課題—能力構築支援を中心に

浦上法久 (防衛大学校)

紛争の政治解決における和解の多義性—アフガニスタンを事例に

二村まどか (法政大学)

討論

村井友秀 (東京国際大学)

司会兼討論

吉崎知典 (防衛研究所)

分科会① 自由論題 (会場 5階17511)

報告

ニクソン政権のベトナム戦略の再検討過程 1970-1971年 手賀裕輔(二松學舎大学)

サイバー抑止の実効性に関する分析—アメリカのサイバー抑止戦略を例に

出口雅史 (中央大学大学院)

ミャンマーにおける現行和平プロセスの阻害要因

佐々木研(防衛省国際政策課)

討論

佐橋亮 (神奈川大学)

司会兼討論

河野毅 (東洋英和女学院大学)

◇セッションVI 部会⑧14:20~16:00 分科会②14:20~15:50

部会⑧ 米露「新冷戦」の行方 (会場 6階本多記念国際会議場)

報告

米露軍備管理交渉—戦略兵器削減を巡る論点と課題

一政祐行 (防衛研究所)

シリア安定化に対するロシアの思惑—米露協調の可能性と限界

小泉直美 (防衛大学校)

「ロシアゲート」と米露関係の悪化

小田健 (元日本経済新聞社)

討論

竹本周平 (国際教養大学)

司会兼討論

兵頭慎治 (防衛研究所)

分科会② 自由論題

(会場 5階17511)

報告

日英原子力協定（1958）—対米自主と対米協力のはざまでの選択

田中慎吾（大阪大学）

第一次世界大戦後の日本の集団安全保障認識—「連盟派」の活動から

渡邊公太（帝京大学）

日中戦争とナショナリズム—リアリスト理論の視点からの一考察

伊藤隆太（慶應義塾大学）

討論

武田悠（広島市立大学）

司会兼討論

柴山太（関西学院大学）

## お知らせ

### 【大会参加費】

・レジュメ集作成費として、**会員 1 千円、非会員 2 千円**を当日受付（17 号館 6 階本多記念国際会議場前）にてお支払いください。ただし、非会員の方で、学会より報告、討論等を依頼された方は、お支払いいただく必要はありません。

### 【非会員で聴講される方へ 事前登録のお願い 締め切り 11 月 8 日（木）まで】

- ・学会事務局（[jais@naigai-group.co.jp](mailto:jais@naigai-group.co.jp)）に次の点をお知らせください。
- ① お名前、②勤務先、③連絡先（住所・電話）、④聴講希望する部会・分科会等名
- ・参加登録メールをお送りしますので、それを受付に提示してください。
- ・報告、討論等を依頼された非会員の方は、事前登録の必要はありません。

### 【懇親会費・年会費】

・懇親会に参加される方は、会費 5 千円（院生会員 3 千円）を当日受付でお支払いください。12 月 1 日（土）18 時よりアイビーホール（青学会館）にて開催します。どうか奮ってご参加ください。欠席予定でも、当日出席可能になれば是非お越しください。

・受付では**年会費**もお支払いいただけます。一般会員 1 万円、院生会員 6 千円です。（院生の方は学生証の写しをご提出ください。）

### 【理事会の開催予定】

・12 月 1 日（土） 12：00～13：00 17 号館 5 階 17508

### 【昼食】

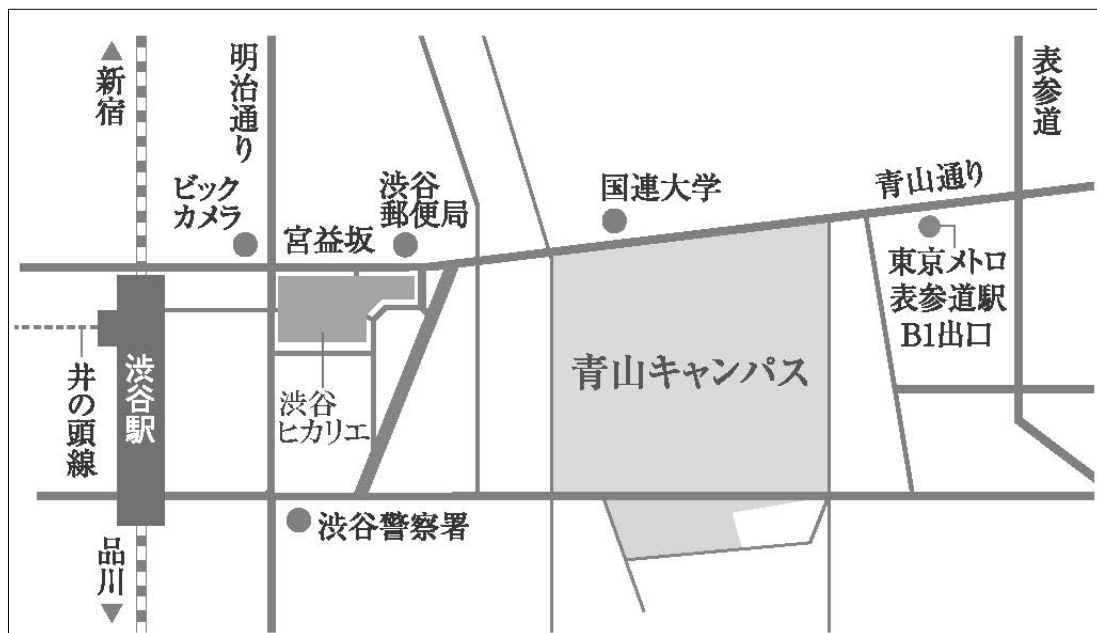
- ・12 月 1 日（土）は、食堂（17 号館 1 階）が営業しております。
  - ・12 月 2 日（日）は、食堂は休業です。周辺のお店をご利用ください。
- 昼食持ち込みの場合、17 号館 5 階のラウンジ 1～3 をご利用ください。

### 【その他】

- ・自家用車でのご来場はご遠慮ください。
- ・報告・討議中の会場内における撮影、録音、携帯電話での通話をご遠慮ください。
- ・本案内に示されたプログラムは、やむをえぬ事情で一部変更される場合があります。
- ・大会の最新情報は学会ホームページ（<http://is-japan.org/>）をご覧ください。



【最寄り駅（渋谷駅または表参道駅）からのアクセス】



【青山キャンパス案内】 青山通りに面した正門または記念館門よりお入りください。  
 17号館6階に受付、17号館1階に食堂があります（土曜営業）。  
 図中の矢印は、懇親会会場のアイビーホールへの道です。

